



左から鎌田社長、池本部会長

大同陶器株式会社の創業は昭和24年、陶器の和式便器の製造販売からスタートされました。その後、生活様式の変化と顧客ニーズへの対応から、取扱品を住宅用のトイレ、バス、キッチン等の水廻り品全般に広げ、専門商社へと転換されました。

「当社では工事をされる水道工事店・工務店様との信頼関係を重要視している。住設機器は長期にわたる使用が前提であり、中でも水廻り品は小さなミスが大きなトラブルを引き起こすため、商品の品質はもとより、それを取り扱う全ての業者様との連携

が欠かせない。卸売業はその要を担っている」と鎌田社長はおっしゃいます。

商工会議所活動では、部会事業や各種セミナー等に積極的に参加いただいております。入会している利点を、「事業を行う上で必要な情報が、どこよりも早く得られること」とおっしゃる鎌田社長に、池本部会長は「会員メリットは会議所を活用してこそ感じることが出来る。部会への参加はもとより、あらゆる機会に会議所を利用し、事業の発展につなげていただきたい」と激励しました。

## 【卸売商業部会データ】

部会長 池本 周三（京都全魚類卸協同組合 理事長）  
部会員数 760件（6月30日現在）

卸売商業部会が年4回開催している例会では、バラエティに富んだ講師をお招きし、経営に役立つ最新のトピックスをはじめ、文化、スポーツなどの話題も取り入れた幅広いテーマで講演会を開催しています。

今後の主な予定  
〈例会（講演会）〉

8月19日 本所にて開催  
11月・2月にも開催を予定しています

## 大同陶器株式会社

代表者／鎌田 康秀  
住 所／京都市中京区二条通高倉西入松屋町 57  
TEL / 075-211-3411  
事業内容／住宅設備機器（卸）

## こんにちは！〇〇部会です。

### 部会長の部会員訪問

各部会の部会長が、それぞれの部会員を訪問。  
部会員のみなさまの声をお伺いし、部会の魅力を伝えます。



左から服部部会長、宮井社長

同社は、明治34年、<sup>ふくま</sup>袱紗専門問屋として創業、主力商品である風呂敷の製造は大正時代からスタートされました。歴代の社長は古い袱紗や風呂敷をはじめとした染織資料を収集してこられ、コレクションは企画展として同社の京都と東京のギャラリーで公開されています。また、風呂敷専門店「唐草屋」は、様々な素材やデザインの風呂敷を一堂に集めたショップとして人気を集めています。

同社6代目の宮井社長からは、「世界初の静電式電子写真方式の転写捺染システムを導入し、1枚からでも、

高精密な模様のプリントが可能になりました。システムの稼働にあたっては、京商の経営支援員に補助金申請の支援をしてもらい、経営改革に役立ちました」と述べられ、この機械で制作した琳派400年記念祭の横断幕が紹介されました。

服部部会長からは、「新たなことに挑戦される姿勢をはじめ、ギャラリーやショップを通じて、自社を紹介される取り組みは素晴らしい。部会活動にもこれからも積極的にご参加いただきたい」と協力をお願いしました。

## 【繊維・染織部会データ】

部会長 服部 正毅（服部織物株式会社 代表取締役専務）  
部会員数 822件（6月30日現在）

繊維・染織部会は、和装・洋装の製造・流通業者などの会員企業が所属し、従来の業種・業界の枠を越え、部会員相互の交流を促進する交流懇親会、講演会などを開催しております。

今後の主な予定

7月 部会員対象交流懇親会  
10月・3月頃 講演会

## 宮井株式会社

代表者／宮井 宏明  
住 所／京都市中京区室町通六角下ル鯉山町510  
TEL / 075-221-0381  
事業内容／風呂敷、袱紗、儀式・結納用品、和装小物等の企画・製造・卸売業